

監査結果に関する措置状況報告書

令和４年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer. 2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：建設局

通知を受けた日：令和５年３月27日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見11	54	（ＡＰ３）要配慮者たる職員への配慮（多様性・要配慮者への合理的配慮の視点） 各所属は、災害発生時に障がい者をはじめとする要配慮者たる職員それぞれに対して必要となる配慮について検討の上、意識共有及び対応能力向上のため、訓練に組み込むべきである。	災害発生時の要配慮者の状況や行動制限等を加味し、各課・担当単位での対応や各配慮者の意見を含め確認し、行動内容や配慮内容をより明確にし必要な措置を講じた訓練を次年度以降継続的に行う。	見解	—
意見12	55	（ＡＰ３）災害対策本部の設置訓練（３Ｅの視点） 建設局は、災害対策本部建設部の設置訓練において、発災時を想定し、発災後に災害対策本部の設置を開始する訓練を行うとともに、会議室のパーテーション撤去や机の並べ替え、電源、ＬＡＮ、電話線の設置等の作業を簡略化する予算措置を講じるなど、災害対策本部の設置を迅速化するための措置を検討されたい。	局災害本部の最小限必要な電話線等は床下に常設するなど検討をすすめていく（電源、ＬＡＮは常設済）。パーテーションや机等は運営開始後でも対応できるものと考えており、まず運営に必要な作業を優先して運営設置に取り組んでいく。	見解	—
意見29	82	避難施設の整備・拡充に関する周知（市民に対する情報伝達の視点） ②建設局及び各区は、避難施設の整備・拡充の進捗状況について、適切に市民等へ周知を行われたい。	都市公園、都市計画道路などの整備・拡充の進捗状況に関する市民周知については、現在本市ＨＰで公表している「大阪市地域防災アクションプラン」内で周知が行われるよう、危機管理室と調整する。	見解	—
意見31	83	（ＡＰ12－２）避難場所となる都市公園の整備・拡充に関する市民等への周知（市民に対する情報伝達の視点） 建設局は、避難場所となる都市公園の整備・拡充の進捗状況について、適切に市民等へ周知を行われたい。	都市公園の整備・拡充の進捗状況に関する市民周知については、現在本市ＨＰで公表している「大阪市地域防災アクションプラン」内で周知が行われるよう、危機管理室と調整する。	見解	—
意見32	84	（ＡＰ12－３）避難路を担う都市計画道路の整備に関する情報提供（ＰＤＣＡ／市民に対する情報伝達の視点） 建設局においては、個別施策シートに必須施策として記載した避難路を担う都市計画道路の整備状況について、路線ごとの整備状況を具体的に記載されたい。また、危機管理室は建設局と連携して、市民に対し、整備未了の期間における代替の避難路などの情報を提供されたい。	避難路を担う都市計画道路の整備状況について、路線ごとの整備状況を個別施策シートに記載する。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：建設局

通知を受けた日：令和5年3月27日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見36	92	（ＡＰ１６－１）緊急交通路を担う都市計画道路の整備状況に関する情報提供（ＰＤＣＡ／市民に対する情報伝達の視点） 建設局においては、個別施策シートに必須施策として記載した緊急交通路を担う都市計画道路の整備状況について、路線ごとの整備状況を具体的に記載されたい。また、危機管理室は建設局と連携して、災害時に災害応急対策活動を担う関係機関に対し、整備未了の期間における代替路などの情報を提供されたい。	緊急交通路を担う都市計画道路の整備状況について、路線ごとの整備状況を個別施策シートに記載する。	見解	—
意見41	101	（ＡＰ２１－１）安全確認カルテの作成支援（政策の統合・調整の視点） ①関係所属は安全確認カルテの作成を進められたい。	局所管建築物の安全確認カルテについて、関係機関との調整を踏まえ令和5年度内を目途に作成を行う。	見解	—
意見48	116	（ＡＰ２４－１）水防事務組合の高齢化、充足率を踏まえた水防団員募集への協力にかかる効果的な手法の検討（ＰＤＣＡの視点） 建設局及び該当区は、各水防事務組合と協力の上、水防団員の増員に向けてより効果的な手法を検討する等して、水防団の充実強化に努められたい。	水防事務組合による水防団員募集に引き続き協力すべく、いただいた意見を参考に若年層や女性の参加を促進するための効果的な手法を共に検討していく。	見解	—
意見49	118	（ＡＰ２４－２）水防活動の拠点となる施設の整備や水防資機材の充実などに向けた協力体制の確認・改善に関する個別施策及び進捗管理指標の設定（ＰＤＣＡの視点） 建設局は、ＡＰ２４－２（水防活動の拠点となる施設の整備や水防資機材の充実などに向けた協力体制の確認・改善）に関する個別施策及び進捗管理指標を設定し、本アクションプランにかかる継続的な取り組みを実行されたい。	意見49の記述内にもあるように、水防事務組合の更新計画に遅れがでないよう、構成市として必要な予算を引き続き確保していく。また、いただいた意見のとおり予算要求にかかるヒアリングの議事録を今後は作成し継続的な協力体制に努めていく。	見解	—
意見66	145	（ＡＰ３２－２）浸水被害軽減対策の推進（政策の統合・調整の視点） 建設局は、雨水貯留施設の整備について、地元関係者との調整に時間を要し、工事着手に遅れが生じたとのことだが、被害発生リスクを考慮すると、速やかに協議を進め、対策を講じるべきである。	雨水貯留浸透施設の整備に当たり、地元関係者との協議を進め令和7年度末までに工事を完了する。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer. 2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：建設局

通知を受けた日：令和5年3月27日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見69	158	（ＡＰ39）下水道ＢＣＰの内容確認、精査、改定の早期実施（ＰＤＣＡの視点） 建設局は、下水道ＢＣＰの内容確認及び精査を速やかに行い、早期に必要な改定を実施されたい。	下水道ＢＣＰの改定に当たり引続き内容確認ならびに精査を行い必要な改定を令和5年度末までに行う。	見解	—
意見77	177	目標値の数値化の徹底 ①全所属は、個別施策の進捗評価について、取組結果や目標値の数値化が可能なものについては可能な限り数値化した目標値を設定されたい。	目標値を可能な限り数値化し、数値化出来ない場合には具体的な目標達成内容を明記する等改善を行い、次年度のアクションプランに反映する。	見解	—
意見78	177	ＡＰの個別施策シートの「進捗評価」の利用（ＰＤＣＡの視点） 全所属は、ＡＰ個別施策シートの「目標に対する進捗評価」がＣ（60%未満）である施策に関して、次年度以降の対処方法を明確に定められたい。また、策定チーム及び危機管理室は、当該施策に関する全所属に対し、対処を助言することにより、アクションプランにおけるＰＤＣＡのサイクルを有効化するように努めるべきである。	進捗評価Ｃである施策に関しては、理由や原因等を明確化させ、今後どのように対応していくのか明記する。	見解	—